

豊橋公園図鑑 2016 No. 5

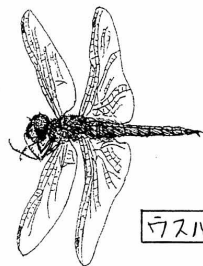
NPO 法人 東三河自然観察会

虫たちの活動の季節!!

夏になり、豊橋公園でも虫たちが活動する季節となりました。
セミの幼虫も土の中から出て来て羽化し、鳴き出すでしょう。

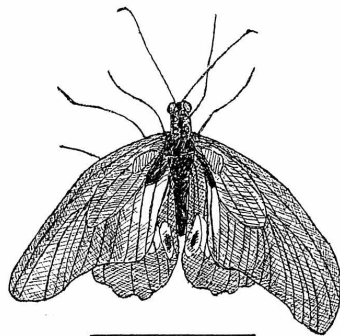


クマゼミ 幼虫の抜けから



ワスバキトニホ

ワスバキトニホが良く飛び回っていました。暖かい地域から北に向かって旅し、卵を産み、その幼虫がまたトニホになって渡りを繰り返す。



ナカサキアケハ

江戸時代には九州で見られたのですが、温暖化によって、今では愛知でもおなじみに...

ナキンハセの花が見頃です!

ナキンハセの花が丁度咲いています。長い穂の様な花の中で、奥になるのはどこでしょう？
甘い香りも分かるかな？



ナキンハセ

ナツフジの花を探そう!

フジの花と葉を小さくした様な姿のナツフジ。
レモニーエローのさわやかな花が咲き出します。

(歌)

わがやいの ときじき 藤の

めづらしく

今も見ていか 妹が 夏まひを
おとめ やか ち 大伴 家持

ナツフジ

昔、万葉集で大伴家持が「言んた」歌の「ときじき藤」(季節はあめの藤)は、この花では？の説がありますか...

ねをねを



この赤い果の正体は...?

植物と虫とのつながり

イヌビワの果の様な「花」の中に、イヌビワコバチやイヌビワシギソウムシの幼虫がいる事があります。観察会で見つけられるでしょうか？
植物それぞれに花粉や蜜を求めて、葉を食べ、おぐらにと様々な虫がいる事が分かります。



イヌビワ